



2011 年モト GP もてぎ大会ワイルドカードについて

MFJ スポーツ部

このご案内は、2011 年 4 月 24 日開催モト GP もてぎ大会へのワイルドカード有資格ライダーの所属するチームに送付させていただきました。

以下は、FIM より各主催国協会に送付されたワイルドカードに関する文書の翻訳です。

FIM からの案内文書

2010 年 1 月 27 日

ここに、ワイルドカードエントリー用紙を添付するとともに 2011 年ロードレース世界選手権規則事項 1.11.5 及び 1.11.8 を再確認していただくために抜粋してお知らせいたします。

また、125cc 及び MotoGP クラスのエントリーの締め切りは、各大会の 30 日前までであることにご注意ください。(Moto2 クラスは 45 日前) また、ワイルドカードライダーの最低年齢及び最高年齢についてもご注意下さい。

- 1.11.5 各グランプリ大会の開催国協会は、当該国の開催グランプリ大会に関してのみ 3 名のワイルドカードを 125cc クラス、1 名のワイルドカードを Moto2 クラスに認められる。過去、同一クラスに 3 回ワイルドカードとして出場したライダーは、その資格が与えられない。(この規則に適合するため Moto2 クラスは 250cc として適用します)(2008 年以降、3 回同一サーキット、同一クラスへのワイルドカードとして出場した場合を指します。2009 年に FIM に確認)
- ワイルドカードライダーは、自分の所属する協会が発行する一大会のみのロードレースグランプリライセンスを所持していなければならない、大会へのエントリーは所属国協会を通じて大会の 30 日前まで、Moto2 クラスは 45 日前までに FIM に提出しなければならない。そのエントリーは、グランプリ委員会の承認を得るために提出される。

ワイルドカードライダーに関する報奨や賞金等は、全て各国協会に委ねられる。

ワイルドカードライダーは、1.11.2 に記載されている保険要件の適用はない。

ワイルドカードライダーの保険については、主催国協会の大会を主催する協会) の責任とする。

- 1.11.6 MSMA (モーターサイクル・スポーツ・マニファクチャラーズ・アソシエーション) は、各グランプリ大会におけるモト GP クラスに関して 1 枚のワイルドカードを申請できる。ワイルドカードライダーは、所属国協会が発行する FIM 一大会のみのグランプリライセンスを所持していなければならない、エントリーは FIM の発行する正式エントリー用紙を使用し、大会の 30 日前までに MSMA を通じて FIM に提出される。

ワイルドカードライダーに関する報奨や賞金等は、全て MSMA に委ねられる。

MSMA に指名されたワイルドカードライダーの 1.11.2 に規定される傷害保険について MSMA 管理の基に適用される。

- 1.11.7 FIM (国際モーターサイクリズム連盟) は、各グランプリ大会における 125cc は 2 枚、Moto2 は 1 枚、そして FIM 及びドルナはモト GP クラスに関して 1 枚のワイルドカードを申請できる。



過去、同一クラスに3回ワイルドカードとして出場したライダーは、その資格が与えられない。

(この規則に適合するため Moto 2 クラスは 250cc として適用します)

ワイルドカードライダーは、所属国協会が発行する FIM 一大会のみのグランプリライセンスを所持していなければならない、エントリーは FIM の発行する正式エントリー用紙を使用し、大会の 30 日前まで、Moto 2 クラスは 45 日前までに FMN を通じて FIM に提出される。エントリーは、承認を受けるため、グランプリ委員会に提出される。

ワイルドカードライダーに関する報奨及び賞金等は設定されない。

FIM 及び FIM/ドルナに指名されたワイルドカードライダーの保険は、当該 FMN 保険要件に則るものとする。

1. 11. 8 第1回目のプラクティスセッションが予定されている日の**前日午後5時**から今年度のグランプリにはじめて出場する全てのライダーを対象とした必修ブリーフィングが開催される。

この必修ブリーフィングに最後まで出席しなかったライダーは、大会から失格とされる。

レースディレクションより特例が設けられることもある。

Moto 2 クラスにおいて、IRTA によって準備された特記事項を添付いたしますのでご一読ください。

ワイルドカード申請に関する締め切り一覧をご覧ください。運搬等の都合（タイヤ、燃料、パドック割り当て及びレイアウト、プログラム等）により、締め切り日以降のエントリーは受け付けられません。

当該国協会承認署名並びに認印の施されたエントリー書類をお待ちするとともに、2011 年シーズンのご活躍をお祈りいたします。

ポール・デュパーク、FIM ロードレースコーディネーター



2011 FIM ROAD RACING WORLD CHAMPIONSHIP GRAND PRIX
125cc WILD CARD ENTRY FORM

GRAND PRIX **JAPANESE GRAND PRIX, MOTEGI**

名字

名前

FAMILY NAME

SURNAME

誕生日

出生市

国

DATE OF BIRTH

CITY

NATION

初めて参加したレースについて

FIRST RACE

最も良かった成績（ランキング）年度

レース

BEST STANDING

YEAR

RACE

車両コンストラクター

MACHINE CONSTRUCTOR

チーム名

TEAM NAME

国名

COUNTRY

電話番号

PHONE NUMBER

email

チームマネージャー名

TEAM MANAGER NAME

チーム署名

SIGNATURE FOR TEAM

ライダー署名

RIDER SIGNATURE

記載月日

DATE

FMN Stamp _____
(Certifying that the rider is insured)

IMPORTANT

THE FMNR AND/OR MSMA MUST SUBMIT A COPY OF THIS ENTRY FORM
AT LEAST 30 DAYS BEFORE THE EVENT TO:

FIM – Switzerland – FAX (41.22) 950.95.01
and

DORNA – Spain FAX (34) 915613286 or (34) 915615807



2011 FIM ROAD RACING WORLD CHAMPIONSHIP GRAND PRIX
Moto2 WILD CARD ENTRY FORM

GRAND PRIX **JAPANESE GRAND PRIX, MOTEGI**

名字

名前

FAMILY NAME

SURNAME

誕生日

出生市

国

DATE OF BIRTH

CITY

NATION

初めて参加したレースについて

FIRST RACE

最も良かった成績（ランキング）年度

レース

BEST STANDING

YEAR

RACE

車両コンストラクター

MACHINE CONSTRUCTOR

チーム名

TEAM NAME

国名

COUNTRY

電話番号

PHONE NUMBER

email

チームマネージャー名

TEAM MANAGER NAME

チーム署名

SIGNATURE FOR TEAM

ライダー署名

RIDER SIGNATURE

記載月日

DATE

FMN Stamp_____

(Certifying that the rider is insured)

IMPORTANT

**THE FMNR AND/OR MSMA MUST SUBMIT A COPY OF THIS ENTRY FORM
AT LEAST 30 DAYS BEFORE THE EVENT TO:**

FIM – Switzerland – FAX (41.22) 950.95.01

and

DORNA – Spain

FAX (34) 915613286 or (34) 915615807



2011 FIM ROAD RACING WORLD CHAMPIONSHIP GRAND PRIX
MotoGP WILD CARD ENTRY FORM

GRAND PRIX JAPANESE GRAND PRIX, MOTEGI

名字	名前	
FAMILY NAME	SURNAME	
誕生日	出生市	国
DATE OF BIRTH	CITY	NATION
初めて参加したレースについて		
FIRST RACE		
最も良かった成績（ランキング）	年度	レース
BEST STANDING	YEAR	RACE

車両コンストラクター
MACHINE CONSTRUCTOR

チーム名	
TEAM NAME	
国名	
COUNTRY	
電話番号	
PHONE NUMBER	email
チームマネージャー名	
TEAM MANAGER NAME	

チーム署名
SIGNATURE FOR TEAM

ライダー署名
RIDER SIGNATURE

記載月日
DATE

FMN Stamp_____
(Certifying that the rider is insured)

IMPORTANT THE FMNR AND/OR MSMA MUST SUBMIT A COPY OF THIS ENTRY FORM
AT LEAST 30 DAYS BEFORE THE EVENT TO:

FIM – Switzerland – FAX (41.22) 950.95.01
and
DORNA – Spain FAX (34) 915613286 or (34) 915615807

COUREURS WILD CARD RIDERS ワイルドカードについて

Grand Prix

	FMNR 主催国 協会	MSMA	FIM	FIM-DORNA
125cc Max 25 years old at 01/01/current year 当該年の1月1日現在で25歳まで	3 *		2 *	
Moto2 Max 28 years old at 01/01/current year 当該年の1月1日現在で28歳まで	1 *		1 *	
MotoGP		1		1

- * No wild card entry will be granted to a rider who has ridden in the event as a wild card on 3 previous occasions in the same class (250cc = Moto2).
- * ワイルドカードとして同じクラスに過去3回出場したライダーにはワイルドカードの権利は与えられない。(250ccはMoto2に適用する)

FIM ROAD RACING WORLD CHAMPIONSHIP GRAND PRIX

WILD CARD ENTRIES IN THE MOTO2 CLASS

Moto 2 クラスのワイルドカードについて

ENTRIES エントリー

There will be a maximum of two wild card entries at each event.

各大会最大 2 名のワイルドカードエントリーとする。

One entry will be selected from applications submitted by the FMNR and one entry from the applications submitted by the FIM.

一つは主催国協会を経由した申請ともう一つは FIM によって申請されたエントリーとする。

Applications must be submitted to the FIM Secretariat by, at the very latest, 45 days before the event. (In reality, this means 48 days before the day of the race).

申請は、遅くとも大会の 4 5 日前までに FIM 事務局に提出されなければならない。(実質上は、決勝日から換算すると 4 8 日前までとなる)

The list of wild cards accepted will be issued by the FIM 42 days before the event.

受理されたワイルドカードのリストは大会の 4 2 日前に FIM によって発行される。

PROCEDURE 手順

Accepted wild card entries will need to pay to IRTA a non-refundable entry fee of €12,500. These funds will be used by IRTA to pay for the expenses incurred in relation to the entry, viz:

受理されたワイルドカードエントリーは、IRTA に対し 12,500 ユーロを支払わなければならない。この料金は、以下に記すエントリーに関わる経費として IRTA によって使用される。

1. Supply of the official engine for use at the event. The engine (including clutch, excluding exhaust) will be delivered to the team by the Technical Director or his staff on the Thursday morning of the event, (Wednesday in the case of a Saturday race), and must be returned 2 hours after the race. Consumables (eg. Clutch friction plates) are the responsibility of the team and are available at the circuit from Geo Technology.

大会で使用するエンジンの供給。エンジン（クラッチを含むが排気系統は含まない）は、テクニカルディレクターまたは彼のスタッフによって大会開催週の木曜日（土曜日決勝の場合は水曜）朝にチームに配布されますが、レース終了後 2 時間以内に返却しなければなりません。消耗部品（例：クラッチフリクションプレート等）はチームの負担とするが、サーキットにおいて GEO テクノロジーから入手する事が出来ます。

- a) To minimize preparation work, external items including wiring harness, air-box, throttle bodies, injectors, fuel system will be supplied by the team but must comply with Moto2 specifications. They must be standard unmodified Honda/HRC parts, identical to those used in Moto2 (refer to Moto2 rules for allowed modifications to air-box and wiring harness). The technical Director will inspect these items and they must be approved before the bike can pass Technical Control.

事前準備を最小限とするために、ワイヤーハーネス、エアボックス、スロットルボディ、インジェクター、フュエルシステムを含む外装パーツは、各チームのものとするが、Moto2 仕様に合致していなければならない。それらパーツは、Moto2 で使用されている Honda/HRC の無改造パーツと同等でなければならない。(エアボックス及びワイヤーハーネスの改造範囲は Moto2 規則を参照) テクニカルディレクターは当該部品を車検前に確認し、車検に合格する前に承認されなければならない。

- b) In the case that the team does not supply these external items in Moto2 compliant condition, they will be supplied with standard items as required.

チームが Moto2 仕様に合致したこれら外装パーツを供給出来ない場合、規則通りのスタンダードパーツが供給される。

- c) Particularly for the wiring harness there is significant preparation work involved, so the team must contact the Technical Director (mike@mikewebb.biz or danny@irta.org.uk) to confirm their requirements for engine parts and data-logger system at least 20 days before the event.

特にワイヤーハーネスに関しては重要な事前準備が含まれるため、チームはエンジンパーツ、データロガーシステムの仕様確認のため、大会の 20 日前までにテクニカルディレクター (mike@mikewebb.biz or danny@irta.org.uk) 連絡しなければならない。

Please note that whilst there is no charge for the engine package provided it is returned in good order, teams will be charged for any damage caused to the engine due to misuse or a crash.

エンジンパッケージは良いコンディションで配布されることから、チームは、そのエンジンの誤使用や転倒による損傷について後に請求されますのでご注意ください。

2. Supply of the official datalogging equipment and software. The equipment will be delivered to the team by the Technical Director or his staff on the Thursday morning of the event, (Wednesday in the case of a Saturday race), and the hardware must be returned after the race.

公式のデータログ装備及びソフトは供給されます。この装備は、テクニカルディレクターまたは彼のスタッフによって大会開催週の木曜日（土曜日決勝の場合は水曜）朝にチームに配布されますが、レース終了後に返却しなければなりません。

a) Please note that the Moto2 Logger Kit includes:

Moto2 Logger & sensors: front wheel speed, front suspension, rear suspension, front brake pressure, A/F (Lambda) module. Outputs from the ECU will also include: rear wheel speed (calculated from gear speed), throttle position, pit-lane speed limiter, coolant temperature, oil pressure, air-box temperature, manifold pressure.

Moto2 ロガーキットには下記が含まれます。

Moto2 ロガー及びセンサー：フロントホイールスピード、フロントサスペンション、リヤサスペンション、フロントブレーキプレッシャー、A/F(Lambda)モジュール。

ECU出力には以下が含まれます：リヤホイールスピード（ギヤスピードから計算される）、スロットルポジション、ピットレーンスピードリミッター、クーラント温度、オイルプレッシャー、エアボックス温度、マニフォールドプレッシャー

b) To minimize preparation work, if the team already has compatible sensors and wiring on the bike, these may be used subject to inspection by the Technical Director.

事前作業を最低減とするために、チームが互換性のあるセンサー及びワイヤリングを車両に装備している場合、テクニカルディレクターの確認により使用することが可能である。

Data-logger hardware not returned or retuned in damaged condition will be charged to the team.

Technical questions concerning system setup and compatibility can be addressed to 2D moto2@2d-datarecording.com

データロガー装置が返還されない場合、または損傷した状態であった場合、チームに請求される。

システムのセットアップ及び互換性に関する技術的質問事項は 2D moto2@2d-datarecording.com に問い合わせしてください。

3. Supply of tires from Dunlop. Riders will be provided by Dunlop with 12 tires free of charge. Riders wishing to use more tires, up to the maximum of 18 per event, will need to make arrangements to purchase these from Dunlop. The prices are €145.00 + VAT per front tire and €195.00 + VAT per rear tire.

ダンロップタイヤが供給されます。ライダーには無料で 12 本のダンロップタイヤが配布されます。それ以上にタイヤを希望するライダーは、大会毎に最大 18 本まで、ダンロップから直接購入しなければなりません。価格はフロントが 1 本 145 ユーロ、リヤが 195 ユーロとなります。

4. Supplies of the official ENI fuel and oil of the Championship. The use of the official fuel and oil is mandatory.

選手権の公式 ENI 燃料及びオイルが供給されます。公式燃料及びオイルの使用は義務となっています。

Every team will be required to display stickers on their machines for Dunlop and ENI plus a sticker "Powered by Honda". These stickers will be supplied at the same time as the engine and must be in position prior to the first practice session.

各チーム、車両にダンロップ及び ENI、そして Powered by Honda のステッカーを貼付しなければなりません。このステッカーは、エンジン配布と同時に配布され、第 1 回プラクティスセッション前に貼付されなければなりません。

ENTRY FEE エントリー料

The entry fee of €12,500 must be received by IRTA by, at the latest, 28 days before the event. Payments should be made by bank transfer to:

エントリー料 12,500 ユーロは、大会の 28 日前までに IRTA に支払われなければなりません。支払い先は銀行振り込みといたします。

銀行名及び所在地は、

U.B.S. Lausanne CH
Place St-Francois, 1
1002 Lausanne
Switzerland

Account (口座名) : IRTA SA EUR A/C
Account No (口座番号) : 389 131 62P
Swift Code (スウィフトコード) : UBSWCHZH80A
IBAN: CH39 0024 3243 3891 3162P